

明治から現在までの詩人・歌人・俳人6,000人のプロフィール

詩歌人名事典 新訂第2版

日外アソシエーツ編

A5・840頁 定価(本体16,000円+税) ISBN4-8169-1728-4 2002年7月刊行

内容見本

正岡子規・与謝野晶子から

松尾真弓(平成14年H氏賞受賞)まで

- 明治・大正・昭和の詩人、歌人、俳人から現在活躍中の若手、また、漢詩・童謡・川柳などの分野で活躍する人々まで6,000人を収録、受賞歴や主な作品も含めた詳しい経歴が調べられます。
- 著名人だけでなく、最近の受賞者や地道な活動を続けている人々など、従来の文学事典には掲載されていない人物も数多く収録、この分野では最大の人名事典です。
- 既刊『詩歌人名事典』(1993年刊)に、近年活躍する人物等を加え、前版収録人物の経歴を新たに更新した改訂新版です。

金子 みすゞ かねこ・みすず

童謡詩人 (生) 明治36年4月11日 (没) 昭和5年3月10日 (出) 山口県大津郡仙崎村(現・長門市) 本名=金子テル(かねこてる)
(学) 大津高女[大正9年]卒 (歴) 高等女学校を出て下関市の上山文英堂書店で働きながら童謡をつくる。「童話」や「赤い鳥」に投稿し、一部で才能を認められた。大正15年発行の童謡詩人会編の童謡集には北原白秋、野口雨情らと並んで作品が一点収められたが、生前は広く世に知られることはなかった。23歳で結婚し、一女をもうけるが、離婚後の昭和5年に自ら命を絶った。代表作に「大漁」「わたしと小鳥とすずと」など。57年「金子みすゞ全集」(全4巻)が発行され、一躍脚光を浴びた。平成8年度の小学校の国語や道德の教科書にも登場。

金子 光晴 かねこ・みつはる

詩人 (生) 明治28年12月25日 (没) 昭和50

2010.9

●最寄りの書店にご注文ください●

■貴店名	注文書	詩歌人名事典 新訂第2版 定価(本体16,000円+税) ISBN4-8169-1728-4	注文数
		■お名前	冊
 <p>データベースカンパニー 日外アソシエーツ 〒143-8550 東京都大田区大森北1-23-8 TEL.03(3763)5241 FAX.03(3764)0845 http://www.nichigai.co.jp/</p>			